

「黒島・福浦アートプロジェクト-北前船がつなぐ文化交流-」 報道関係者向け内覧会のお知らせ

能登への誘客及び文化継承を図るため、能登独自の魅力をテーマとしたイベントとして、輪島市・黒島地区と志賀町・福浦地区の魅力をアーティストが地域との交流を通じて表現する「黒島・福浦アートプロジェクト」を、10月14日(土)～11月12日(日)まで開催します。

つきましては、一般公開に先立ち、下記のとおり報道関係者の方を対象に内覧会を開催いたします。

1 日時

令和5年10月13日(金) 14:00～15:30 (※13:30より受付開始)

2 受付・集合場所

かぞく會館 (石川県輪島市門前町黒島町口 74 番地 1)

※お車でお越しの方は、天領黒島駐車場をご利用ください。

3 内容

時間	場所	内容
13:30	かぞく會館	受付開始
14:00	〃	内覧会開始 ・能登ふるさと博開催実行委員会(事務局:県観光企画課)及び(一社)能登半島広域観光協会から、事業説明 ※能登ふるさと博開催実行委員会が「黒島・福浦アートプロジェクト」を主催し、能登半島広域観光協会は作品ガイドツアーなどの関連プログラムを主催しています。 (詳細は、添付のパンフレットをご参照ください。) ・委託業者(キュレーター含む。以下同じ。)から、6名のアーティスト及び作品の概要説明 ※6作品の設置場所詳細、作品名については、現地で資料をお渡しします。 (写真等のデータ提供のご希望があれば、後日(写真の準備が出来次第)メールにてお送りします。)
14:20頃	黒島地内	アート作品の解説ツアー ・黒島地内各所にある作品について、アーティストご本人等から説明 ※当日、6名のアーティストのうち、(ご都合が合わなかった松田重仁氏を除く)5名の皆さまもご参加いただける予定となっておりますので、直接インタビューしていただくことが可能です。(福浦地区内に展示されている四方謙一氏、田村久美子氏の2作品についても、インタビューは適宜行っていただくことが可能です。) ※屋外展示の作品もありますが、雨天の場合にも解説ツアーを実施する予定ですので、適宜、雨天時の場合のご準備をお願いいたします。
15:30	かぞく會館	かぞく會館に戻り、質疑応答。内覧会終了。
15:30以降		・ご希望の報道関係者の皆様に限り、この後福浦に移動して、アーティストご本人及び委託業者からご説明することも可能です。 ・ご希望の際には、後述の「4 申込について」にあるとおり、あらかじめメールにてご連絡くださいますようお願いいたします。 ※福浦での集合時間等の詳細は、ご希望の報道関係者の方に別途ご連絡します。

4 申込について

参加を希望される報道関係者の方は、10月12日(木)17時までに【y.katada@pref.ishikawa.lg.jp】(石川県観光企画課 堅田)宛てに下記事項を記載の上、メールにてお申込みください。

- ① 社名・氏名
- ② 電話番号(当日もご連絡を取ることができる携帯番号)
- ③ ご質問予定事項(事前に質問内容が決まっている場合)
- ④ (黒島での内覧会后、)福浦での内覧会の参加希望有無

<参考：黒島・福浦アートプロジェクトについて>

1 概要

黒島・福浦アートプロジェクトは、かつて北前船で栄えた輪島市・黒島地区、志賀町・福浦地区で取り組んでいるプロジェクトの総称です。北前船の船主集落として発展した「黒島」と、風待ち港として数多くの北前船を迎え入れた「福浦」には、北前船と結びついた独自の文化や暮らし、美意識が今なお残されています。このような文化を、6名のアーティストが土地・住民との交流を通じて独自の視点で捉え直し、作品として発信することで、地域・アーティスト・鑑賞者の文化交流の機会を創出し、地域の魅力の伝達・継承へとつなげるイベントを開催します。

2 開催日時

令和5年10月14日(土)～11月12日(日) 10:00～16:00
(休業：月・火曜日)

3 開催場所 輪島市・黒島地区、志賀町・福浦港周辺

4 入場料 無料

5 参加アーティスト(五十音順)

四方謙一、田村久美子、長瀬光恵、廣瀬絵美、松田重仁、松本一哉

ホームページ



Instagram



黒島・福浦アートプロジェクトについて

黒島・福浦アートプロジェクトは、かつて北前船で栄えた能登半島の2つのエリアで取り組んでいるプロジェクトの総称です。

北前船の船主集落として発展した黒島と、「風待ち港」として数多くの北前船を迎え入れた福浦には、目の前に広がる日本海と結びついた独自の文化や暮らし、そして美意識が今なお残されています。その一方で、住民の高齢化や過疎化によって、こうした伝統や風土を後世に受け継いでいく手立てが失われつつあります。

こうした危機感から黒島では昨年、風習に倣い新たな文化交流を生み出そうと「黒島アートプロジェクト」を立ち上げました。今年も福浦でも同様の試みを始め、6名のアーティストが地元住民の方々との交流を通して、それぞれの土地と向き合っています。2023年10月14日(土)～11月12日(日)には、それらの成果を皆様と共有する機会として、作品展示のほかさまざまな関連プログラムを行います。

皆様にもこの土地に残された文化に触れながら、黒島と福浦の「いま」と「これから」に目を向けていただければ幸いです。

参加アーティスト(五十音順)

福浦

四方謙一 / Shikata Kenichi

建築学を学んだ四方は、展示空間やそれを取り巻く環境を読み解き、それらと呼応する彫刻作品を数多く制作してきました。去年は黒島の「最も重要な景色」をモチーフにしましたが、今年も福浦では自然と人の営みによって形作られた特異な地形に着目して作品展示を行います。

田村久美子 / Tamura Kumiko

ロンドンで幅広くアートを学んだ田村は、平面に捉われない絵画の可能性を広げながら、独自の視点で風景を描き続ける画家です。福浦では、港に面した民家の障子をカンヴァスに見立て、現地での滞在制作を通して街並みに彩りを加えながら新たな風景＝風景画を生み出していきます。



黒島

長瀬光恵 / Nagase Mitsue

ミクサンという瞑想的な技法で世界のありのままを捉えようとする写真家。2021年に黒島に移り住み、この地と向き合いながら写真を撮り続けています。昨年始めたポートレート・シリーズのほか、今年も展示では長瀬の開かれた視点で撮影した写真を通して、黒島の「現在」を物語ります。

廣瀬絵美 / Hirose Emi

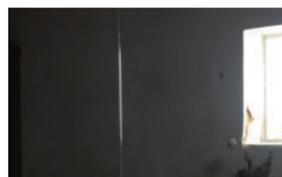
廣瀬は、溶けたガラスを細長く引き延ばすことで新たなガラス造形を探求している作家です。去年は、窓から入り込む微かな光を頼りに一筋のガラスを展示することで、黒島に流れる時間を詩的に表現しました。今年も作品を通して、この土地と向き合う術を提示していきます。

松田重仁 / Matsuda Shigehito

松田は、生命の根源である水をテーマに、木や真鍮、石などさまざまな素材を用いて彫刻作品を制作してきました。黒島やその周辺の海岸で集められた流木を使ってオブジェを制作します。地元住民と協働作業をしながら、この地に流れ着いた流木に新たな生命を吹き込みます。

松本一哉 / Matsumoto Kazuya

松本は、自身が奏でる演奏音と偶発的な環境音とを分け隔てなく扱う音楽家です。本プロジェクトでも、黒島にある音に耳をかたむけこの土地と向き合っています。会期中には、現地録音した音源をもとにした作品展示とともに即興的なライブ・パフォーマンスを開催予定です。



黒島 (石川県輪島市)

かつては北前船の船主集落として発展した集落。黒色の釉薬瓦、下見板張りの外壁、正面開口部の格子などが特徴の伝統的な家屋が並んでいます。江戸時代には幕府直轄の「天領」として栄え、2007年の能登半島地震で大きな被害を受けつつも、歴史的風致を残しています。2009年には国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。



福浦 (石川県志賀町)

能登金剛最南端の入り江に位置する港を有する地区。かつて福良津と呼ばれたこの地は、8～10世紀には渤海国と交易し、藩政時代には北前船の避難港としても栄えました。諸国の船が訪れた福浦には船宿が立ち並び、船員相手の商売で華やきました。北前船の交易によって運び伝えられ、育まれてきた芸能や祭り、史跡などの「みなと文化」が今なお残されています。



関連プログラム

1 キュレーターによる作品ガイドツアー / 黒島 福浦

本プロジェクトのキュレーターと一緒に作品鑑賞してみませんか？プロジェクトの趣旨や作品解説を交えながら黒島・福浦それぞれのエリアに点在する作品を巡ります。

日 程 | 黒島 — 10月21日(土)・11月3日(金・祝)
福浦 — 10月22日(日)・11月12日(日)

時 間 | 13:00～14:00

人 数 | 各回10名

参加費 | 1,000円(中学生以下は無料)

瞑想的写真法 Miksang (ミクサン) で向き合う

3 黒島撮影ワークショップ / 黒島

見慣れた日常も先入観を取り払えば驚きと発見に満ちた世界が広がっています。黒島在住の写真家・長瀬光恵と共に、黒島のまち、そして自分自身と向き合ってみませんか？

日 程 | 10月14日(土)・10月28日(土)

時 間 | 10:30～16:00

人 数 | 各回5名(対象年齢:18歳以上)

参加費 | 5,000円

5 松本一哉によるライブ・パフォーマンス

音楽家・松本一哉によるライブ・パフォーマンスを縁の深い總持寺にて開催します。演奏音だけでなくその場の環境音にも意識を向ける新しい音体験を提供します。

日 程 | 11月11日(土)

時 間 | 17:30～19:00(開場17:00)

会 場 | 大本山總持寺祖院

人 数 | 40名

参加費 | 2,500円(中学生以下は無料)

2 住民によるまち歩きガイドツアー / 黒島 福浦

地元住民の話聞きながら黒島・福浦それぞれのエリアを散策します。歴史や住民の暮らしぶりから地域の魅力を体感するガイドツアーです。

日 程 | 黒島 — 10月15日(日)・11月5日(日)
福浦 — 10月14日(土)・10月28日(土)

時 間 | 13:00～14:00

人 数 | 各回10名

参加費 | 1,000円(中学生以下は無料)

4 自己の外側から内面に意識を向けるヨガプラクティス / 黒島

現代の生活は慌ただしく、気が散り、内面から切り離されがちです。地元在住アイアンガーヨガ指導員・黒澤恵三子が「内的な気づき」へのサポートをします。

日 程 | 10月18日(水)・10月25日(水)

時 間 | 16:00～18:00

人 数 | 各回6名

参加費 | 2,000円

6 アーティスト・トーク

本プロジェクトの参加アーティストとキュレーターが黒島・福浦とどのように向き合ったかをディスカッションを通してお話しします。

日 程 | 11月12日(日)

時 間 | 17:00～18:30

人 数 | 15名

参加費 | 500円(中学生以下は無料)

詳細情報やお申し込みは、こちらのサイトからご確認いただけます。

関連プログラムに関する問い合わせはこちらへご連絡ください。一般社団法人 能登半島広域観光協会 (0768-26-2020)

